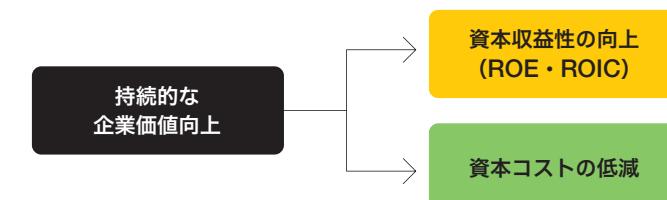


本レポートで伝えたいこと

「ヤマトホールディングス統合レポート」は、ステークホルダーの皆様との長期的な信頼関係を構築するため、経営戦略や事業概況、ESGへの取組みなど非財務情報を含めてお伝えし、ヤマトグループの中長期的な価値創造ストーリーに理解を深めていただくことを目的として発行しています。

「統合レポート2025」では、持続的な企業価値向上の観点から、「資本収益性の向上(ROE・ROIC)」と「資本コストの低減」を軸に、特に伝えたいポイントとして、事業ポートフォリオの変革を通じた利益成長の解説に注力しています。

CONTENTS



SECTION 1

使命と目指す姿

- 01 グループ企業理念
- 03 本レポートで伝えたいこと
- 05 目的地と現在地
- 07 挑戦とイノベーションの歴史

SECTION 2

マネジメントメッセージ

- 09 TOPメッセージ
- 13 CFOメッセージ

SECTION 3

企業価値向上のストーリー

- 17 価値創造プロセス
- 19 価値を生み出す源泉
- 21 2030年への道筋と中期経営計画
- 23 事業ポートフォリオの変革

SECTION 4

価値創造の実践

- 25 基盤領域
- 29 成長領域
- 33 新規領域

SECTION 5

グループ経営基盤の強化

- 37 人事戦略
- 43 デジタル戦略
- 45 環境戦略
- 49 社会戦略

55 コーポレート・ガバナンス

- 56 取締役会議長メッセージ
- 57 取締役会・監査役会の運営状況

59 役員一覧

- 61 指名報酬委員長メッセージ
- 62 役員報酬
- 63 株主・投資家との対話を通じた企業価値の向上
- 64 リスクマネジメント

SECTION 6

企業データ

- 65 パフォーマンスハイライト
- 67 10カ年データ／業績ポイント
- 69 グローバルネットワーク／社外からの評価
- 70 会社情報／株式情報

株主・投資家の关心事項・よくある質問

- 1 中期経営計画の進捗と、今後の利益成長の実現方法を知りたい

P.9 TOPメッセージ

P.23 事業ポートフォリオの変革

- 2 資本効率(ROE・ROIC)の具体的な改善策は？

P.13 CFOメッセージ

- 3 エクスプレス事業の収益性向上策は？

P.25 価値創造の実践：基盤領域

- 4 宅急便に次ぐ成長ドライバーは？法人向けビジネスの拡大戦略は？

P.29 価値創造の実践：成長領域

P.33 価値創造の実践：新規領域

- 5 事業変革に向けた人事戦略は？人的資本投資の企業価値への貢献は？

P.37 人事戦略

報告対象期間

2024年4月1日～2025年3月31日
(一部で上記期間外の活動も記載)

報告対象範囲

特に断りのない限り、ヤマトホールディングス株式会社および連結子会社です。財務情報は連結財務諸表の対象範囲と同一ですが、非財務情報については、一部の指標で集計対象が異なる場合があります。その際は、注記を付し、報告の正確性と比較可能性を担保しています。

情報開示体系

財務情報中心



ウェブサイト: 株主・投資家情報
決算説明会資料／有価証券報告書など
<https://www.yamato-hd.co.jp/investors/>



統合レポート



非財務情報中心

ウェブサイト: サステナビリティ
<https://www.yamato-hd.co.jp/csr/>

参考にしたガイドライン

- ▶ 経済産業省
「価値協創のための統合的開示・対話ガイドライン2.0」
- ▶ IFRS Foundation(国際会計基準財団)
「統合報告フレームワーク」

